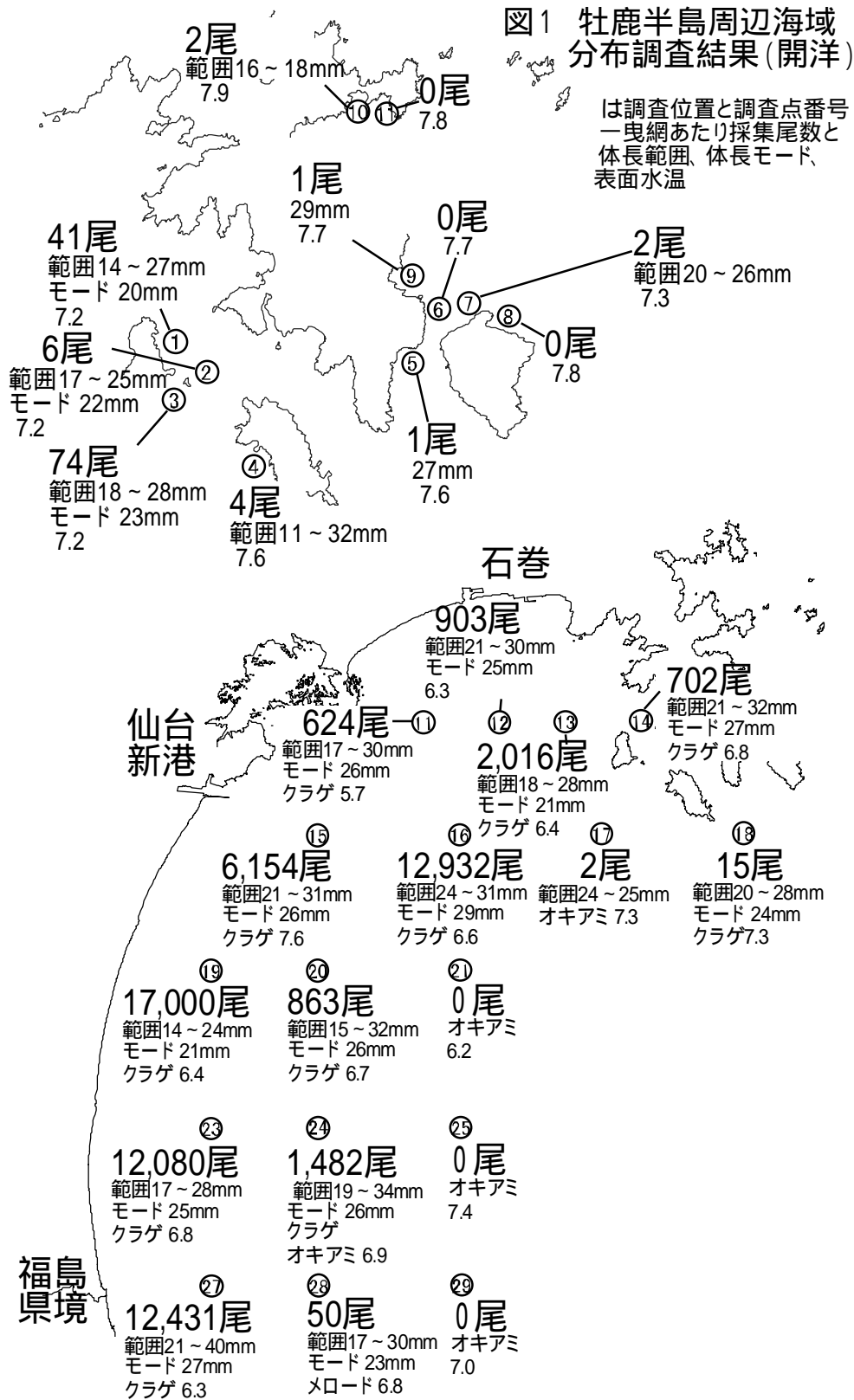


コウナゴ漁期前調査結果

平成22年3月9日～12日のコウナゴ分布



平成22年3月9日から12日にかけて、県調査指導船「拓洋丸」及び「開洋」により、コウナゴの漁場形成状況を把握するために調査を行いました。

調査方法は仙台湾内17調査点において、網口開口板を使用した中層曳網(水深10m層10分曳)と、牡鹿半島周辺海域11調査点において小型中層曳網(表中層10分曳)を用いて行いました。

牡鹿半島周辺海域では、田代島周辺でコウナゴの入網が見られましたが、全調査点での平均採集数は12尾となり、平成14年からの平均値40尾よりも少ない結果となりました。体長の範囲は11mm～32mmで、モードは22mmとなり、表面水温は7.2から7.9で、主要な調査点での透明度は7mでした(図1,表1)。

仙台湾海域では、岸寄りの調査点で多くの入網が見られ、平均採集数が3,363尾と、平成14年以降の平均採集数2,832尾を上回りました。体長は14mm～40mmの範囲で、モードは25mmとなり、表面水温は5.7から7.4と昨年同期の調査時(7.2～8.4)に比べ水温が低い傾向にありました。また、主要な調査点での透明度は、7mから14mでした(図2,表2)。

今年は親潮系冷水の勢力が強く、県沿岸海域への波及により、平年に比べ水温が低めに推移することが予想されますので、今後の動きに注意して下さい。

表1 牡鹿半島周辺海域層別水温、透明度

調査点	2	6	11
観測年月日	2010/3/9	2010/3/12	2010/3/12
観測時刻	10:29	10:38	12:55
透明度m	7	7	7
水 0m	7.2	7.7	7.8
深 10m	6.7	7.1	7.2
別 20m	6.8	7.3	7.3
水 30m	7.0		
温			
℃			

表2 仙台湾海域表面水温、透明度

調査点	14	19	21	24	27	29
観測年月日	2010/3/9	2010/3/11	2010/3/12	2010/3/12	2010/3/12	2010/3/12
観測時刻	10:32	12:36	13:41	8:37	9:54	11:52
透明度m	7	8	9	8	9	13
水 0m	6.8	6.4	7.2	6.9	6.3	7.0
深 10m	6.7	6.2	7.1	6.8	6.5	7.3
別 20m	6.7	6.6	7.0	6.8	6.5	7.2
水 30m			7.0	6.8		7.2
温 40m						7.2
℃ 50m						7.2

参考情報：仙台湾における潮流の状況

観測日：平成22年3月9日～12日

